

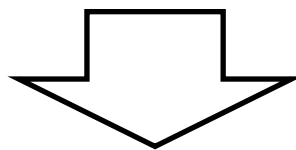
平成 2 3 年行政事業レビューシート (厚生労働省)										
事業名		精神障害者社会復帰施設等運営		担当部局庁		社会・援護局障害保健福祉部		作成責任者		
事業開始・終了(予定) 年度		事業開始：平成18年度 事業終了（予定）：平成23年度		担当課室		障害福祉課地域移行・障害児支援室		内山 博之		
会計区分		一般会計		施策名		Ⅳ-7-1 (障害者の生活の場、働く場や地域における支援体制を整備し、障害者の地域における生活を支援するとともに、自殺対策を推進する。)				
根拠法令 (具体的な条項も記載)		-		関係する計画、通知等		「障害者自立支援給付費等の国庫負担(補助)について」等				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)		精神障害者等の福祉の増進を図るため、精神障害者社会復帰施設等の運営費を補助するもの。 ※精神障害者社会復帰施設等とは、精神障害者生活訓練施設、精神障害者授産施設(入所・通所)、精神障害者福祉ホームB型、福祉工場(精神・身体・知的)、小規模通所授産施設(精神・身体・知的)が該当する。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)		精神障害者社会復帰施設等が、障害者自立支援法に基づく介護給付・訓練等給付費の対象となる障害福祉サービス事業所等へ移行するまでの間(平成18年10月から平成24年3月末までの経過的措置)、旧法施設として存続する場合に運営費を補助する。 補助率: 1／2								
実施方法		☐ 直接実施 ☐ 業務委託等 ☒ 補助 ☐ 貸付 ☐ その他								
予算額・執行額 (単位:百万円)				20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求		
		予算 の 状 況	当初予算	13,723	9,606	9,124	4,452			
			補正予算	0	0	0				
			繰越し等	0	0	▲604				
			計	13,723	9,606	8,520				
		執行額		11,236	9,273	8,086				
		執行率 (%)		81.9	96.5	88.6				
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)		成果指標				単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)
		本事業は精神障害者等の福祉の増進をはかることが目的であることから、数値で定量的な成果目標を示すことは困難。			成果実績	-	-	-	-	-
					達成度	%	-	-	-	
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)		活動指標				単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
		補助対象事業所数			活動実績 (当初見込み)	箇所	1085	836	669 (669)	— (490)
単位当たりコスト		12,086,000(円／事業所)			算出根拠	8,085,679,000円(22年度交付決定額)／669(補助対象事業所数) ≒12,086,000円				
平成 2 3 ・ 2 4 年 度 予 算 内 訳	費 目		23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由					
	精神障害者社会復帰施設等運営費補助金		4,452百万円	0百万円	当該補助金の国庫補助対象施設の存続期間が、平成24年3月末までとされているため。					
計		4,452百万円	0百万円							

事業所管部局による点検			
	評 価	項 目	特記事項
目 的・予 算 状 況・予 算 的 使 途	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資 金 の 流 れ、使 途、費 目・	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活 動 実 績、成 果 実 績	-	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	-	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	-	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点 検 結 果		当該補助金は、精神障害者社会復帰施設等が、障害者自立支援法に基づく介護給付・訓練等給付の対象となる障害福祉サービス事業所等へ移行するまでの間(平成18年10月から平成24年3月末までの経過措置)、旧法施設として存続する場合に運営費を補助するものであるため、平成24年度以降については、事業を実施するものではない。	
予算監視・効率化チームの所見			
		-	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
		-	
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
		-	

※平成22年度交付決定の場合

厚生労働省 8,086百万円

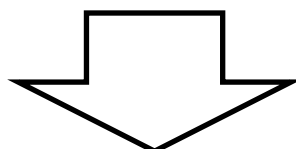
【精神障害者社会復帰施設等の運営費について補助】



【補助】

A 地方公共団体(73)
(都道府県(47)、政令指定都市(18)、中核市
(8))
8,086百万円

【精神障害者社会復帰施設等に要する費用を支出】



【補助】

(東京都の例)
B 社会福祉法人等(77)
758百万円

【精神障害者生活訓練施設等の運営】

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

費目・使途
（「資金の流れ」
においてブロッ
クごとに最大の
金額が支出され
ている者につい
て記載する。費
目と使途の双方
で実情が分かる
ように記載）

A.東京都			E.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
精神障害者社会復帰施設等運営補助金	精神障害者通所授産施設運営に対する補助金	246			
精神障害者社会復帰施設等運営補助金	精神障害者生活訓練施設運営に対する補助金	175			
精神障害者社会復帰施設等運営補助金	精神障害者小規模通所授産施設運営に対する補助金	100			
精神障害者社会復帰施設等運営補助金	身体障害者小規模通所授産施設運営に対する補助金	85			
精神障害者社会復帰施設等運営補助金	身体障害者福祉工場運営に対する補助金	66			
精神障害者社会復帰施設等運営補助金	知的障害者小規模通所授産施設運営に対する補助金	60			
精神障害者社会復帰施設等運営補助金	知的障害者福祉工場運営に対する補助金	21			
精神障害者社会復帰施設等運営補助金	精神障害者福祉ホームB型運営に対する補助金	5			
計		758	計		0
B.ハートパル花畑			F.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
人件費	精神障害者の支援を行う職員に係る給料等	18			
共益費	退職共済等	2			
その他	需用費、通信運搬費等	3			
計		23	計		0
C.			G.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	東京都	精神障害者社会復帰施設等の運営費を補助	758		
2	大阪府	精神障害者社会復帰施設等の運営費を補助	391		
3	福岡県	精神障害者社会復帰施設等の運営費を補助	342		
4	青森県	精神障害者社会復帰施設等の運営費を補助	294		
5	長野県	精神障害者社会復帰施設等の運営費を補助	274		
6	北海道	精神障害者社会復帰施設等の運営費を補助	256		
7	群馬県	精神障害者社会復帰施設等の運営費を補助	235		
8	島根県	精神障害者社会復帰施設等の運営費を補助	223		
9	埼玉県	精神障害者社会復帰施設等の運営費を補助	200		
10	大分県	精神障害者社会復帰施設等の運営費を補助	198		

支出先上位10者リスト

B.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	ハートパル花畑	精神障害者生活訓練施設の運営	23		
2	ほたるの里	精神障害者生活訓練施設の運営	22		
3	粹交舎	精神障害者生活訓練施設の運営	22		
4	さくらハイツ	精神障害者生活訓練施設の運営	22		
5	東京都板橋福祉工場	身体障害者福祉工場の運営	22		
6	たまこヒルズ	精神障害者生活訓練施設の運営	22		
7	東京都大田福祉工場	身体障害者福祉工場の運営	22		
8	東京都葛飾福祉工場	身体障害者福祉工場の運営	22		
9	福祉工場しながわ	知的障害者福祉工場の運営	21		
10	東京都立中部総合精神保健福祉センター	精神障害者生活訓練施設の運営	19		